

日本語ボランティア講座

「生活の漢字」

講演者：一般財団法人ダイバーシティ研究所【「生活の漢字」をかんがえる会】

御子神慶子さん、棚田洋平さん

第1回 11月10日(日) 13:30~17:00 於：ローズWAM 501・502号室

テーマ：生活の漢字の理念



<その1>

日本における識字問題：

1. 日本の識字率は99.0% =日本に「識字問題」はない？
2. 日本人の12.8万人が小学校を卒業していない
3. 日本の識字困難者の原因は 貧困、外国出身者、障害者など
4. 日本に住んでいる外国人は約273万人 総人口の2.0%超

<その2>

生活に必要な漢字が大事

例えば カレンダー、買い物（タグの読み方）、乗り物など

1. 知っているものから始め、負担を小さくする
2. 分解して形を理解
3. 書き順を理解し、書きやすくする
4. ストーリーを付け、書き方を覚えるアイデア
5. すべての情報は小出しにする

以上、漢字へのアプローチを網羅して理解を進める。



第2回 11月17日(日) 13:30~16:30 於:福祉文化会館 202号室

テーマ:

1. 「生活の漢字」で大切にしていること
2. 「生活の漢字」のコンセプト
3. 教材の工夫

展開として

1. 実践の振り返り グループでシェア
2. 色々な教材を見てみる
3. 漢字学習を普段の活動に取り入れる



「まとめ」

「漢字を題材におしゃべり」が大事です。
生活に身近な漢字から習得しましょう。

後記

講演者のプロフェッショナルな話の展開もさることながら、受講者の真摯な姿勢が印象的でした。長時間の講演でしたが皆さん楽しんでいらしたようでした。ご苦労様でした。



以上

<参考>

以下は、学習会で使いやすいのではないかと紹介して下さった教材です。各自、上手くご活用ください。

★ひらがな

『新にほんご<あいうえお>』(アルク)

★会話

『にほんご こんにちは -にほんごの いりぐち- 』 <写真下>

* [かいわ]、[しりょうしゅう]、[ことばノート]の3冊セット。

入門講座でよく使われている教材で、1~20課までの構成なので、週1回の授業だと使いやすい。



『あいうえおで日本語』(一般財団法人 大阪教育文化振興財団)

* 「大阪市立総合生涯学習センター にほんごのきょうざい」で検索

『日本語おしゃべりのたね』(スリーエーネットワーク)

★漢字

『新にほんご<生活の漢字>漢字み~つけた』(アルク)
<写真右>

★文型・例文

『教師と学習者のための日本語文型辞典』(くろしお出版)
<写真右>



★地域の教材

文化庁 NEWS

→ 「多文化共生センター」「ダイバーシティ研究所」で検索